

もう悩まない！ 七五三準備リスト

「撮影もお参りもこれでOK！」
何が必要か一目で分かってママも安心



01 スタジオが準備しているもの

- 衣装一式
(着物・被布または帯付き・補正具など)
- 草履・足袋
- 着付け・ヘアセット (髪飾りも含む)

※ スタジオ衣装レンタルの方が前提となります



02 お客様に準備していただくもの



- 首元の詰まってない肌着
(タンクトップやキャミソール)
- 着替え用の肌着
(撮影・お参りで汗をかいた後の着替用)
- お参り用の初穂料 (ご祈祷希望の方のみ)

- スタジオ撮影用

一緒に撮影したいアイテムがあれば持ち込みOK！

- 便利アイテム

- 履き慣れた靴と靴下

- 草履や足袋を嫌がったり、履き慣れない草履に足が疲れた時に
あると安心

- スマホ・カメラ（バッテリー・空き容量チェック）

- 飲み物・おやつ（着物が汚れない水やお茶、グミや飴）

- ウェットティッシュ

- クリップ・洗濯挟み

- トイレに行く時に、着物の裾・袖を留めるのに便利

- 防寒具（12月以降寒い時期のお参り用）

- ストール・カイロ・長袖肌着・ももひき

まるっと全部お任せプランなら“おまもり特典付き”

わくわくお楽しみセット

移動中もこれで安心！

ぐずりやすい時間も親子の楽しい
笑顔の思い出に

身だしなみ解決グッズ

“あってよかった”を常備！

ミニお直しセットをプレゼントで
ママの「もしも」にも備えれます

急な雨でも大丈夫！雨の日サポート

七五三当日の天気が不安でも大丈夫！

傘・タオルの貸出し、そして柔軟な日程変更でしっかりサポート

神社への初穂料（祈祷料）について

初穂料は「はつほりょう」と読み、神社でご祈祷をしてもらう際に感謝の気持ちを込めて神様に捧げるお金のことを言います。

- 一人あたり 5,000~10,000円程度 が目安
- 「お気持ちでお納めください」の場合は、5,000円以上が無難
- 兄弟や複数名で祈祷を受ける場合は、10,000円以上、もしくは「5,000円 × 人数」で調整
- のし袋（紅白蝶結び、水引付きが基本）、袱紗に包むと丁寧

のし袋がなくても、紅白の蝶結びが印刷された封筒や白い封筒でも初穂料を納められます。神社によっては決まりがあることもあるので、事前に確認しておくと安心です。

また七五三のお参りは、神社やお寺で「参拝だけ」という方もいらっしゃるようです。

ご家庭のご都合やお子さまの体調に合わせてお選びください。
参拝のときは賽銭を、ご祈祷をお願いする場合は初穂料を納めるのが一般的です。

大切な節目の日ですので、ご家族に合った形で七五三を安心して楽しんでくださいね。